

5 直角三角形をかいたり、作ったりしよう

【ねらい】

直角三角形の弁別を通して、直角三角形の定義について振り返る。
長方形や正方形を切って直角三角形を作ったり、ドット図に作図したりして直角三角形についての理解を深めることができる。

【学習活動】

三角形の弁別問題をする。(直角三角形を見つける。)
直角三角形についてまとめる。
長方形や正方形の紙で直角三角形を作る直角三角形をかく。
・いろいろな向きの直角三角形をかく。
次時の学習の予告をし、自分の学習したいことを選ぶ。
・診断テストをして自分のコースを選ぶ。

【児童の反応及び考察】

次時に少人数指導を行うために簡単な診断テストを行った。ABCと自己評価させてコースを選択させた。初めての試みだったので、自分に合ったコースを選べない者がいた。より効果的に指導するために、一人一人の思いを大切にしながら個人的に話し合い、人数調整を行った。基礎(バッチリコース)を10人、発展(ステップコース)を22人に分けた。

6 正方形を切っているいろいろな形を作ろう

【ねらい】

分割した正方形のパーツを敷き詰めて長方形や正方形、直角三角形を作ることができる。

【学習活動】

バッチリコースとステップコースにわかれて、プリントに提示した形を作っていく。
バッチリコースは、全員で話し合いながらプリントにかかれた形を作る。
ステップコースは、気をつけることを話し合ってから各自で形を作っていく。
・ 辺の長さやかどの形に気をつけてパーツをおく。
・ パーツの置き方を考えてパーツをひっくり返す、回す。
次時の予告(本時の形遊びをいかして、ランチョンマットを作ろう)をする。

【児童の反応及び考察】

【バッチリコース】

パーツの折り紙と同じ大きさの形をかいたプリントを何枚か用意しておけば、より理解しやすかった。

- ・ 色々な形ができたよ。
- ・ 何回も発表ができた。
- ・ ゆっくり考えることができたよ。
- ・ 前に出て形を作ることができた。
- ・ また、わかれて勉強したいな。

【ステップコース】

9種類の形について時間を競いながら形を作っていた。その後の発表では、辺の長さやかどの形に着目しながら、回す、ひっくり返すなど、図形を柔軟に見ることができた。

- ・ 同じ形でもいろいろな作り方があ
るね。
- ・ いつもよりたくさん発表できたよ。
- ・ 自分に合った問題ができたので
楽しかったよ。